

令和5年度

第1回岐阜県スマート農業推進協議会

議事要旨

開催日時：令和5年10月10日

開催場所：シンクタンク庁舎5階

大会議室

## 令和5年度 第1回岐阜県スマート農業推進協議会 議事要旨

- 1 開催日時：令和5年10月10日（金） 15：30～16：30
- 2 開催場所：シンクタンク庁舎5階 大会議室
- 3 出席者：別添「出席者名簿」のとおり
- 4 内容

### （1）開会

富田農政課スマート農業推進室長

### （2）令和5年度の取組状況について

<石田農政課スマート農業推進室技師より説明>

#### 【主な質疑等】

嶋津委員）新技術の研究、開発「牛の体温などの生体情報を自動計測し、健康状態をリアルタイムでモニタリングできるバイタルセンサーの開発」は、メーカーと共同開発しているのか。

⇒加藤係長）県内のメーカーと共同で研究しており、一部は市販化している。

堀口委員）貸出事業において、生産者の関心が高い機械は何か。

⇒富田室長）リモコン式等草刈機の貸出件数が多い。

堀口委員）福井県では、県下全域をカバーするRTK固定基地局を設置した。岐阜県でも何か目玉になる事業を考えていないのか。

⇒富田室長）今後検討していく。

座光寺委員）ICT活用した農業水利施設管理省力化の実証調査について、その後の追跡は行っているか。

⇒青山技師）水管理導入手引きを参考に事業計画を策定するように指導し、事業計画の申請の際には実績の確認ができるようになっている。

松下委員）リモコン式防除機のメリットは何か。

⇒富田室長）ハウスでの防除作業は、暑い中でも防護服等を着用しなければならぬが、リモコン式防除機を使えばハウスの外からリモコン操作

で防除ができる。

平塚委員) スマートグラスの研修は、どのような使い方を想定した研修だったか。

参加者からはどのような使い方の提案があったか。

⇒富田室長) 遠隔で作業支援ができるアプリの使い方を説明した。参加者からは、収穫適期のトマトの色を判断、もしくは作業員間で共有できる機能があったらいいと意見があった。

嶋津委員) スマートグラスで果実数の測定は可能か。

⇒松下教授) スマートグラスと画像解析を分けて考える必要がある。画像解析ができれば個数や熟度の判定ができる。

### (3) 閉会

富田農政課スマート農業推進室長

以上